

## グローバル・カフェ「フランス・イベント」を開催しました

2023年6月6日（火）18時から、グローバル・カフェでは「フランス・イベント」を開催しました。本学の学術交流協定校であるサボア・モンブラン大学、コンピエーニュ工科大学、アルビ鉾山大学から留学中の Arthur さん、Emma さん、Clément さん、Irvin さんをゲストスピーカーとして迎え、フランスおよび、在籍大学の紹介をしていただきました。留学生 11 名、日本人学生 16 名、教職員 6 名の計 33 人が参加しました。

始めにフランスで3番目に大きな都市「Lyon（リヨン）」について、Lyon 出身の Arthur さんより紹介がありました。Lyon はフランスで最も美食が楽しめる都市の一つとして称されており、国内外から多くの観光客が豊かな食文化を楽しむために訪れることや、世界中で



愛されている絵本『星の王子様』の生みの親である作家の Antoine de Saint-Exupéry の出身地であることが紹介されました。

「Annecy（アヌシー）」出身の Emma さんからは、故郷について、フランスで最も住みやすい都市として評価されていること、隣国スイスと近い立地であることから、経済的に発展しているスイスとの交流や取引が活発であるため、経済的に豊かな都市であること、また湖や山に囲まれており、様々なスポーツを楽しむことができることなどを紹介していただきました。

「Lille（リール）」出身の Clément さんは故郷の Lille について、フランスで4番目に大きい都市であるとともに、フランスの北部とベルギー西部の一部を含む「Flandres（フランドル地方）」に含まれていることから、近隣国の影響を受け、ビールやベルギーワッフルといったフランスの他の地域と異なる食文化や文化が発展していること等をお話していただきました。



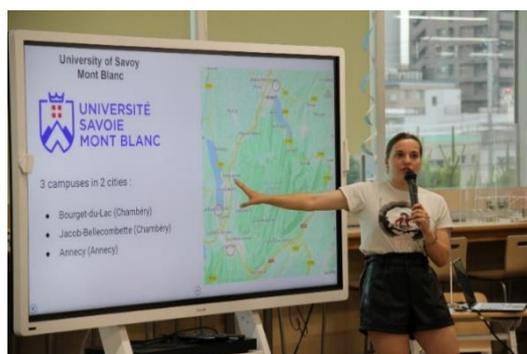
「Bordeaux（ボルドー）」「Toulouse（トゥールーズ）」「Albi（アルビ）」に居住した経験がある Irvin さんからは、それぞれの都市に

ついで、Bordeaux は紀元前300年ごろに創設されたと考えられており、街の中心部はUNESCOの世界遺産に登録されていること、Toulouseの起源はさらに古く、今でも中世からの歴史的な建物や街並みが残されていること、Albiは街の中心部に市場があり、地元の生産者から果物、野菜、チーズ、肉などの新鮮で品質の高い商品が手に入ることを紹介いただきました。



そのほか、フランスはアメリカに次いで、世界で2番目に広い排他的経済水域 (EEZ) を保有していること、また世界有数の経済大国であり、国内総生産(GDP)は世界第7位に位置していること、軍事力では世界第9位とされており、国内外での安全保障や平和維持活動に貢献していることなどの説明がありました。

続いて、ArthurさんとEmmaさんより、サボア・モンブラン大学 (以下 USMB) の紹介がありました。USMBは19の研究所を有しており、幅広い分野にわたって研究活動を行っていること、IUT (Institut Universitaire de Technologie) と呼ばれる高等教育機関があり、実践的な技術や職業訓練が行われていること、さらに工学部部門としてPolytechがあり、工学分野のエンジニア教育プログラムが提供されているとのことでした。



コンピューター工科大学 (以下 UTC) に在籍している Clémentさんからは、UTCには8つの研究ユニットがあり、そのうち3つはフランス国立科学研究センター (CNRS) と提携していることから、学生たちは最新の知識と技術に触れる機会があることや、EUの大学間留学制度「エラスムス+」を通じて、国際的な学生交流プログラムを多く提供していることなどの説明がありました。



最後にアレス鉱山大学 (以下 IMT Mines Alès) に在籍中の Irvinさんからは、IMT Mines Alèsが特化している分野として、航空宇宙分野 (Materials and processes for aeronautics and space)、バイオ医学分野 (Bio-health and powder

engineering)、再生可能エネルギー (Biomass engineering and renewable energy)、組織学 (Organization dynamics) を挙げ、毎年200人以上のエンジニア、およそ50人の修士、30人の博士を養成していることをお話しいただきました。

そのほか、現地の大学でのアクティビティやクラブ活動など、普段のキャンパスライフの様子をたくさんの写真を交えながら紹介していただきました。また、フランスの伝統料理であるカタツムリ料理「escargots (エスカルゴ)」の紹介や、フランスはワインの生産国として有名であることから、ワインの消費量が世界最大の国の一つであるなどの紹介がありました。イベントの最後には、ゲストスピーカーからフランスに関するトリビアクイズが出題され、参加者はグループに分かれてクイズに挑戦しました。

このイベントを通じて、参加者たちはフランス各地の文化や食文化の違いなど、フランスの多様性をより深く理解でき、それぞれの魅力を広く知ることができました。

今回のイベントは6月15日(木)の留学報告イベント(オーストラリア編)を開催します。西オーストラリア大学英語教育センター(UWA CELT)で5週間英語を学ばれた西亮祐さん、東竜平さん、坪田晴香さん、日下有騎さんをお招きし、西オーストラリア大学での授業の様子、現地での生活などを紹介していただきます。

